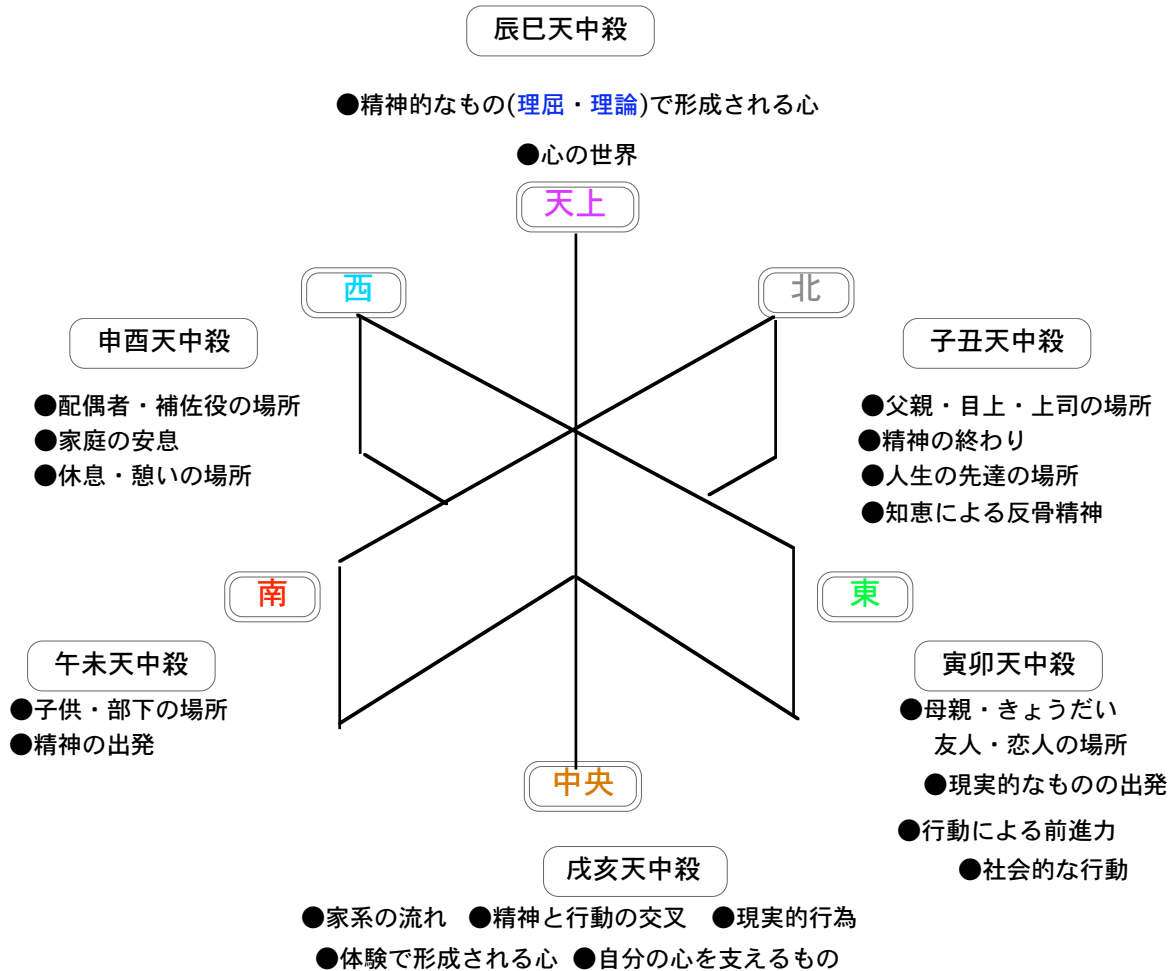


## 天中殺の方向と位置

六つの天中殺には、下図のようにそれぞれ方向と位置がある…と考えているのです。

そして、それぞれの場所には意味があり、天中殺になるとその場所が意味しているものが失われやすくなると考えられているのです。(時間と空間が一致していないために起る現象だからです。)

それはその方向や位置が、まるで宇宙に放り出されようような状態になるのが天中殺なのだと考えるのです。



天中殺の宿命は、それぞれが位置している場所と、その場所の意味するものが失われやすくなるのです。

そうしますと、自分が位置している場所とは正反対の位置の意味するものを本能的に引き入れようとするのです。

例えば、寅卯天中殺の場合ですと**東**に位置していますが、**東**の場所が意味している「母親」や「きょうだい」「友人」などとにかく縁が無くなるわけです。そうしますと、**東**とは正反対に**西**が位置する場所の意味に本能的に片寄りがちになるのです。**西**の場所が意味しているものは「配偶者」「補佐役」「家庭」「休息」「憩い」ですから、**西**の意味しているものを自分自身では気がつかなくても、積極的に取り入れようとするのです。

同様に、北に位置している『子丑天中殺』の場合は、**南**の場所が意味しているものを、そして、**西**に位置している『申酉天中殺』は**東**の場所が意味しているものを、**天上**に位置している『辰巳天中殺』は**中央**を、それとは逆に『戊亥天中殺』の場合ですと**天上**が意味しているものを……というように、それぞれ本能的に求めて引き入れようとするのです。